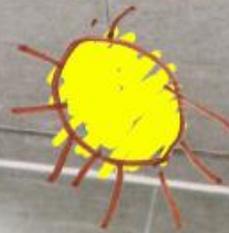


2017 November

11

家まつりイベント!!



おひさま

題字&イラスト 前田貴/片波見知代

おひさま

通信

No. 334

2017年 11月号
社会福祉法人みぬま福祉会
川口太陽の家・アトリエ輪

川口太陽の家

〒333-0831 川口市木曾呂 1 3 7 4
kawaguchitaiyonoie@marble.ocn.ne.jp

TEL 048-294-0955 FAX 048-294-4458

アトリエ輪

〒333-0831 川口市木曾呂 8 9 - 4

TEL 048-299-9156 FAX 048-299-9157

川口太陽の家・工房「集」

〒333-0831 川口市木曾呂 1 4 4 5
kobo-syu@marble.ocn.ne.jp

TEL 048-290-7355 FAX 048-290-7356

http://kobo-syu.com

オレンジホーム

〒333-0831 川口市木曾呂 2 4 9 - 1

TEL 048-298-1796 FAX 048-298-1796

各事業所の詳しい様子はみぬま福祉会公式ホームページをご覧ください。
<http://minuma-hukushikai.com>



みぬま福祉会

神奈川一泊旅行

台風が近づく10月19日、20日に神奈川旅行へ行ってきました。
まず横須賀で海鮮を頬張り、メインの軍港巡りへ！土砂降りの中かっぱを着て傘まで差して皆ダッシュで乗船場へ行きました。が、見事にずぶぬれ・・・。ですが、この日は運よく軍艦や潜水艦が沢山停泊している日だった様で、普段は見られないような船も泊まっていました。添乗員の方の説明の度に「おおく〜」と皆で感嘆の声をあげ、カメラを向けその姿を収めていました。あいにくの天気で危うく欠航かとも思いましたが、仲間達だけでなく職員も存分に楽しめて良かったです。（もしかしたら職員の方が夢中だったかもしれません。）そこからまたダッシュでバスに戻り、マホロバマイズへ。マンションを改築してホテルにした建物らしく、どの部屋も広くて立派で窓からは海も見えて仲間達はここでも感動してくれたようでした。夜の宴会でもエンターティナーがいったいいいた様でカラオケで歌って踊って大盛り上がりでした。

2日目は雨も上がって横浜中華街へ。本格的な中華料理だったのでスパイスが効いており、辛い料理が好きな横山さんは「美味しい！」と満足そうに食べていました。その後、片波見さん達と一緒に中華街で食べ歩きもできました。最後の三菱みなとみらい技術館では、船や飛行機、ロケット等について展示されており、乗り物に興味がある伊勢川さんは興味津々な様子で見学していました。

天候にこそ恵まれませんでしたが、満足できる旅行になったのではないのでしょうか。

(津畑)



新任職員紹介



2017年11月1日から、川口太陽の家サンだいち班に配属されました、安相洙(アンサンズ)と申します。名前でお気づきだと思いますが、私の国籍は韓国です。みぬま福祉会では初めての外国籍採用だそうです。韓国に興味ある方は、気軽に聞いていただけたら幸いです。

日頃やっていることは、映画鑑賞、音楽、運動です。体動かすのは好きで、バスケット、卓球、水泳が好きです。

前職は福祉とは違う業界でしたので、初めて施設に来た時は少し驚きました。以前は、空港などにある薬局で働いていました。福祉の仕事と関連性が低く、まだ始めたばかりで分からない事ですが、先輩の職員に教わってもらい、しっかり仲間たちをフォローできるように頑張りたいと思います。

仲間たちと仲良くなり、皆さんと楽しい事を沢山して、お互い成長しながら良い思い出を沢山作って行きたいと思っております。

どうぞ、よろしくお願い致します。



陽だまりの申より.....

～今月の各班の想い～

じゅうに

毎年恒例のバザー品回収で仲間と一緒に青山学院大学へ行きました。今年は岡田さんが参加しました。校内は時間で通行が出来るため、回収した後はチャペルやイチョウ並木を散策してちょっと学生気分！食事は学食で大盛りのランチをペロリと平らげて、デザートはコーヒーフロートです。食堂ではちょうど、オーストラリアの学生さんのアカペラのミニコンサートがありました。幾つかは聞いたことのあるポップスで音楽の大好きな岡田さんは、リズムをとりながら聞いていて、楽しい1日を過ごしました。(小平)



サンだいち

11月は太陽の家祭りです。毎年この時期になるとバザー品を回収に出かけたりビラを配ったり、サンだいちの仲間達にもいろいろな準備を手伝ってもらいました。今年新しい建物になってから二回目の家祭りでした。お昼の時間など、去年よりすこし落ち着いて過ごすことが出来たのかなと感じました。会場にも少人数ずつ遊びに行き、みんな思い思いに食べたい物、買いたい物を楽しむことが出来ました。荒馬座の講演もノリノリで聴いていた仲間もいました。家祭りが終わると年末に向けてのウエス仕事に切り替えて頑張ります。(宮本ゆ)



めーべ

すっかり寒くなりましたね。集の裏庭のハナミズキは紅葉し、今ではもうすっかり枯れてしまっていますが、あやさんの完成した作品と秋の一枚。11月はグッズ展があり、関さんは今年も漫画のライブパフォーマンスでお客さんを楽しませてくれました。施設見学ツアーの大勢のお客さんにも慣れたもので、皆堂々と自己紹介をしてくれました。阿部さんは12月のダンス公演に向けて、リーダーシップを発揮して頑張っています。めーべ班、今年もあと少し走り抜けます！！！！(小嶋)



あおぞら

今月はみんな、「太陽の家まつり」を楽しみに過ごしていました。家まつりが近づくにつれ、バザー品回収が増えていき、率先して手伝う仲間の姿も見られました。お祭りまでの間、会場で買い物をすることを楽しみにする仲間をはじめ、荒馬座の発表も行われるということで、そちらを楽しみにする仲間、お祭りに行かない時間帯で行なうDVD鑑賞を楽しみにする仲間など、仲間によって楽しむ内容も様々でした。当日は天気も良く、3チームに分かれて会場へ行きました。例年より来場者数が多かったようで、後半はほとんど品切れ状態でした。そんな中でも、食べたい物をゆっくり時間をかけて食べられた仲間、掘出し物を見つけた仲間と、それぞれに楽しい時間を過ごしました。(志村)



きらっと

今月は、イベントごとが沢山ある月でした。まず、織り&グッズ展では、金子さんの新しい「生きるための名言集。その5」が販売されました。また、金子さんのぼやきのライブパフォーマンスも行われ皆様に感謝と感動を与えてくれました。外部でのイベントでは「ハートフェスタ」に高谷さんが店番で参加し、仲間達の授産製品を丁寧に紹介し、販売を頑張ってくれました。そして、太陽の家祭りでは、大きな家祭りの看板を皆で作成し、可愛らしい看板が完成しました。また、横山さんはバザー品の積み込みを一生懸命してくれました。当日は、みんな好きな食べ物やバザー品を買い、荒馬座の太鼓を楽しむことが出来ました。とても忙しい月でしたが来月もすぐに障害者アート企画展が開催され白田さん、横山さんの作品が展示されます。今年もあと残りわずかですが仲間たちの作品が少しでも多くの方々に観て、触れていただけるよう努力していきたいと思います。(赤羽)



青年隊

いえまつりでいろいろなひとがきました。さくひんでんと、かぜのこんさーとにいろいろなひとがきて、たのしかったです。

(じゅうに: 足立直久)

オレンジホーム

11月27日、第一ホームの仲間で長野県諏訪湖近くのアノニムギャラリーへ行ってきました。

風格ある木造住宅で、店主が1年かけてほとんどの内装を修繕したようです。一杯一杯丁寧に作った美味しい飲み物を頂き、ゆったりと作品を鑑賞出来ました。

武石さんの作品が展示され、「こんなに素敵に飾ってくれてねえ」と、とても嬉しそうにしていました。

家まつりの代休を利用した往復6時間の行程に、楽しめた反面「疲れたねえ」という仲間たちですが、一番疲れたのは長時間運転頂いた野崎施設長です。大変お疲れ様でした。(熊木)

授産報告（11月）

<収入>

種目	金額	摘要
ウエス	17,000	
織り	231,375	
絵画	170,987	
詩	0	
古本・古着	0	
粘土製品	0	
ステンドグラス	131,460	
ダンボール作品	0	
和紙・木工	4,200	
牛乳パック	48,700	
その他	10,000	
給与の為、通帳からの繰入	0	
前月からの繰越	471,921	
合計	1,085,643	

<支出>

項目	金額	摘要
賃金	304,962	
賞与	0	
材料費	0	
経費	59,500	
その他	0	
通帳への繰入	721,181	
作品展準備金	0	
合計	1,085,643	

～今月の新作～



ジャガバター

（あおぞら）片波見和代

12月 予定表

		施設	法人 後援会			施設	法人 後援会
1	金			16	土		
2	+	クラブ		17	日		
3	日		みぬま福祉会連続講座	18	月		工房集運営会議
4	月	アート企画展 (近代美術館)		19	火		後援会役員会
5	火			20	水		コンサート実行委員会
6	水		コンサート実行委員会	21	木	駅頭募金	
7	木			22	金	半日、PM職員会議	
8	金	半日、PM職員会議		23	+		
9	+	クラブ		24	日		
10	日			25	月		
11	月			26	火	家族会	
12	火			27	水	半日、PM職員会議	
13	水	暮らしの場仲間部会		28	木	休み	
14	木			29	金		
15	金			30	+	冬休み~1/4まで	
				31	日		

施設所長より

11月26日(日)太陽の家祭りが開催されました。当日は天候にも恵まれ、秋晴れの暖かい気候で例年以上にたくさんのお客さんに来ていただきました。準備段階でバザー品のご提供をしていただいた方、ありがとうございます。

太陽の家祭りは、川口太陽の家が開所した年に第1回目が行われ、今回で 回目になります。例年、11月の最終日曜日の開催し、川口北高校のご協力の元、現在は川口北高校駐車場にてバザー品の販売を中心に開催しています。11月に入ると施設には連日バザー品提供の電話が鳴り響き、職員と仲間バザー品の回収に行き、日を追うごとにバザー品が作業室に集まっていく光

景は、何年たっても変わらないこの時期の風物詩です。

祭り当日、開門は10時からなのですが、毎年1時間以上も前から並んで待っているお客さんもいるほどです。「毎年楽しみにしているの」「今年はいいい品物ありますか?」と嬉しそうに訪ねてくるお客さんの顔を見ると、開催して良かったと思う瞬間です。

(黒田)



～後援会からのお知らせ～

みぬま福祉会支援コンサート

<日程> 2018年1月20日(土)

<場所> 大宮ソニックシティ 大ホール
15:00開演(14:00開場)

<出演者> 演奏:東京室内管楽団
ゲスト:はいだしょうこ、桑山哲也

チケット販売中!!

【日程】

- | | | | |
|----------|---------|--------|--------|
| ・三役会 | 12/5 | 川口太陽の家 | 10:30～ |
| ・役員会 | 12/19 | 川口太陽の家 | 10:30～ |
| ・広報部(発送) | 11/30 | 川口太陽の家 | 10:30～ |
| ・事業部 | 12/5 | 川口太陽の家 | 10:30～ |
| ・コンサート | 12/6、20 | 川口太陽の家 | 10:30～ |
| ・学習運動 | 12/12 | 交流センター | 10:30～ |
| ・カフェ | 12/11 | 川口太陽の家 | 13:00～ |

インフォメーション

<展覧会情報>

「工房集カレンダー展12の月のおくりもの」

会期:12/12-12/24

会場:Gallery nayuta

出展作家:会津はるか、金森啓太、岡田亜弓、土屋莉恵、田村美弥、金子隆夫(敬称略)

「工房集展」

会場:くらのよアートミュージアム「無心」

会期:12/2-1/8

「工房集展(巡回)」

会場:米子市美術館

会期:1/12-1/16

色鉛筆(^・^)/

20代の頃に経験した面白いアルバイトシリーズ第2弾。それは東京都の目黒区にある、小さなメッキ加工工場でのアルバイト。仕事内容は、自動車などに使われる細かい部品に、メッキの薬剤をコーティングしたり、乾燥させたり、掻きまわしたりする作業でした。そこで出会った一番の大御所「尾崎さん」(70歳くらい?)の部署に配属された時の話。尾崎さんが扱うのは、その工場内でも一番危険とされるシアン化水素液に部品を浸す行程。「この液体危ねーから絶対素手で触るなよ!死ぬぞ!!!」と初日に怒鳴られ、やばいところに配属されたなと思っていました。しばらく見ていると、その「とても危険な液体」に尾崎さんはゴム手袋もつけず素手でジャブジャブ触っていました。「・・・あの手は毒手だ。そういえばグラップラー刃牙(格闘漫画)にそんな達人がいたな。」などと考えていました。そして、昼休み。「おい、お前。ほら、みかん食べ。ほら!」とさっきの素手でみかんを渡して来た尾崎さん。「皮があるから大丈夫か?いやいや。奴はいつからみかん握りしめてたんだろ。よし、静かに何かに包んで捨てよう・・・」尾崎さんの優しさと無邪気な殺意を同時に感じた暖かな昼休みの出来事でした。

今回は、1日で荷物ごと逃げたバイク便のアルバイトのお話をお届けします。(あおぞら:小川)

沖縄での学生時代、大学に向かう途中にあるカフェでバイトをしていました。大学1年の通学中に横を通りながら気になっていたものの、なかなか入ることができませんでした。一人暮らしにも慣れてきて、そろそろバイトをしたいと考えていた時に、ちょうどスタッフ募集の看板を見つけ、すぐにお店を訪れました。食事もコーヒーも美味しくて、何より雰囲気がとても好きで。すぐに履歴書を出し、そこで3年間働くことができました。

(しかも、そこで働いていなければ、工房集を知らず、私はここにいないかもしれません...)そこで出会った人たちが、ここ数年で自分のお店をオープンさせています。また沖縄に行く楽しみが増えて嬉しいです!

(めーべ:蒲生)

尾崎さんほどではないですが電車が好きです。何鉄?と訊かれると、乗り鉄かな。関西に行く時も、東海道新幹線で行くのではなく、時間が許せば長野経由や北陸経由を使ったりと旅路を楽しんでいます。9月のこと、名古屋に行くのに特急あずさで松本駅に出て、時間があつたので街を散策していると、ふと気になる後ろ姿。目が合い、「あれ、先輩ですよ」と言われ、その瞬間、高校時代に時間がもどっていました。当時より40kgは太っているのによく自分だと分かったのか不思議でしたが。彼女は仕事の帰りで、「久しぶりだね」と駅前の『あぜ道』という喫茶店に入り、出発までの時をすごしました。その後、彼女は新宿へ、私は飯田線で名古屋へ向かうため別々のプラットホームに立っていると、何となくつきあっていた高校時代のことを思い出しました。あれから20年ちょっと、人生にはこういう偶然の再会を神様が用意してくれるんだと、めずらしく感慨深い思いになった出来事でした。(アトリエ輪:篠崎秀)